

11月14、15日

第二学期末テスト



14日15日の両日、二学期の期末テストが行われました。学生服姿で受ける生徒の姿からは、いつもと違う緊張感が漂っていました。

この二日間は、朝の質問タイムを利用して、多くの生徒がラーニング・コモンズで学習に取り組んでいました。いくつもの人だかりができていたところもあり、その中心には質問に答える教師の姿

がありました。

テストだから見られる姿かもしれませんが、生徒たちはやはり勉強さえすればわからないところや理解不十分なところがたくさん出てきます。テストに向けて勉強する中で、そういうことが顕著に出ています。

日頃の学習においても、このように家で確実に勉強に取り組めばわからないことが生まれてくるはずです。「テストのための質問タイム」である前に、「日常の学習の質問タイム」というようになれば、瑞浪北中学校の生徒の学力はどんどん向上していくでしょう。

テストをやれば、数日後に採点された答案が必ず返ってきます。テストを打ち上げ花火にしないためには、戻ってきてからの学習が大切です。そのときにわからないことや理解不十分なことがあればまた質問タイムが盛んになると思うのですが……実際はどうでしょうか。